

大塚国際美術館 初夏のイベント

2009年4月4日(土)～6月20日(土)

ゴールデンウィークから6月にかけて、音楽などアート性、文化性の高い様々なイベントを開催します。今年は、日常の喧騒から離れ、美術館での新たな楽しみ方を見つけていただこうと、「五感で楽しむアート空間」をテーマに設けました。五感とは何でしょうか？一般的に、《視覚》《嗅覚》《聴覚》《味覚》《触覚》が五感と言われています。五感を使って楽しめるアートなイベントを中心に、皆様と新たな時空間を共有するイベントをお届けします。



ご来館に感謝してプレゼント「大塚国際美術館へ行って・・・鳴門名物をGET！」

高速道路料金大幅値下げに合わせ、ゴールデンウィーク期間中の4月29日(水・祝)～5月6日(水・祝)の8日間に限り、先着1万名様に大塚国際美術館オリジナルクリアファイルや鳴門の名物など、いずれか一つをプレゼント。美術鑑賞のあとは、ちょっと足をのばして近隣の鳴門名物をお楽しみください。

6つの中から選べるプレゼント プレゼントの各商品は数に限りがございますので、ご希望に添えない場合があります。ご了承ください。

鳴門わかめ(豊田商店:車で5分) **手作り竹ちくわ**(阿波食品工業:車で5分) **ハンカチ藍染体験**(染工房楓:徒歩5分) **ソフトドリンク**(鳴門パークヒルズ カリフォルニアテーブル【カリフォルニアテーブルにて食事をされる方対象】:車で7分)

フィッシュボーン自家製焼き菓子(リゾートホテル モアナコースト【フィッシュボーンにて食事をされる方対象】:車で5分)

大塚国際美術館オリジナルクリアファイル

～ の受け渡しは、各施設へプレゼント引換えチケットをお持ちください。

ゴールデンウィーク期間中の開館について

4月28日(火)～5月10日(日)は休まず開館いたします。

また、5月2日(土)～5月5日(火・祝)の期間中、より快適に、ゆっくりとお過ごしいただけるよう、開館時間を1時間延長し、18:00まで開館します。(入館は17:00まで)

ギャラリートーク充実！いろいろなアートの楽しみ方

土曜ギャラリー(定員30名・事前予約可)

開催日時 毎週土曜日 14:00～15:00

テーマ 4月～6月:「花のある絵画」

金・日曜ギャラリー(定員30名・事前予約可)

開催日時 毎週金・日曜日 14:00～14:30 / 15:00～15:30

テーマ 4月～5月:「エコール・ド・パリ」 / 6月～10月:「クロード・モネの世界」



～翼を風にゆだねて～巡るいのちの歌コンサート

阪神淡路大震災で一人の若者が亡くなりました。その若者は大学に入学時「親愛なる母上様」という手紙を遺しています。時が来て、この手紙に曲をつけた青年音楽家がありました。青年はこの曲を抱いて旅にでました。本当の自分を探す旅でした。

志半ばで翼をたたんだ若者がいて、その翼に自分の翼を重ねて飛ぼうとする青年がいます。二人の翼は風を読み、時には風に歯向かい、また風に乗ろうと懸命に羽ばたくでしょう。

名画を背に心癒される感動のコンサートとなります。

この手紙は、当館で実施する「陶板名画の日」記念イベント「あなたの想い、陶板で永久に残します」において、2008年、実際に陶板化されました。

今回のコンサートに合わせ、陶板化された手紙を特別展示します。

日 時 2009年5月17日(日) 13:30～ 約45分

会 場 B3F システィーナ・ホール

演 奏 者 奥野勝利(アーティスト)

プログラム 「親愛なる母上様」ほか

参 加 費 無料(要入館料) 申込不要



【おくの・まさとし】

幼少からピアノを学ぶ。多民族、多文化国家であるシンガポールに渡った後、様々な音楽や人々とふれあう中で即興と作曲を独学。その後、アメリカで音楽の大学院を卒業する。多様な音楽ジャンルを習得し、あらゆるスタイルで音楽を制作することができる。2003年春、23年ぶりに日本に帰国。思い出の日本と現在の日本とのギャップをととても強く肌で感じ、懐かしい日本、感情等を音楽と詩で表し、日本をもっと元気よくさせたいと願いながら、未来の日本のために活動している。自身のライフワーク「ゆーとびあすとリーと」(<http://www.utopiastreet.net/>)では、太陽のように温かく、繋がる心がいっぱい音楽を作っている。ポッドキャストの「にこにこ新聞」で音楽と小さな幸せを配信中。

特別開館「西洋アートを楽しむ一日」

鳴門市では6月の第1日曜日を「日本における第九初演の記念日」として毎年演奏会を開催しています。これに連動して、大塚国際美術館では翌日にあたる月曜日を「西洋美術とふれあう日」と位置づけて特別開館し、鳴門市民をはじめ多くの方々のご来館をお待ちしております。

日 時 2009年6月8日(月) 9:30～17:00(入館は16:00まで)

特別入館料 大人1,000円、高校生以下無料

特別ギャラリートーク「ドイツ絵画とその時代」

内 容：ドイツを代表する画家であるデューラーやクラナッハといった画家の作品をとりあげながら、彼らが活躍した時代(15～16世紀)について分かりやすく解説します。

時 間：10:40 / 11:30 / 12:00 / 14:00

(所要時間は各回約30分)

定 員：各回30名 整理券を配布

集 合：B3F インフォメーション横

参加費：無料(要入館料) 申込不要



デューラー 《三位一体の礼拝》1511年

ドイツワインを楽しむ食卓 ~名画ワインとともに~

1F レストラン「ガーデン」では、食を通してドイツの余韻を味わっていただけるよう、スペシャルランチ【豚肉のロースト キャラウェイ風味 バイエルン風クラウトとソーセージ添え】(1,000円)をこの日限りでご用意します。



【名画ワイン】
ラベルにドイツ人画家の名画をあしらった当館オリジナルワイン

ドイツマーケット

ドイツワインの試飲・販売、ドイツのお菓子の販売をします。

当日は、交流記念シンポジウムやコンサートなどを予定しています。

クラシック モダン 新しい音楽の地平 ~アンティークのピッコロ・ヴァイオリンを現代の科学技術で改良した唯一の音色、新たな音楽の地平を拓く画期的な挑戦~

アメリカの著名な音響物理学者でヴァイオリン製作者のカーリン・ハッチンス女史により 30 年の研究の結果、作られた世界に数えるほどしか存在しないピッコロ・ヴァイオリン。そして、この楽器に魅せられ、世界で初、オンリーワンのピッコロ・ヴァイオリン奏者、グレゴリー・セドフ氏の四国初公演となるコンサートを開催します。

日 時 2009年6月20日(土) 13:30~
会 場 B3F システィーナ・ホール
演 奏 者 グレゴリー・セドフ氏(ピッコロ・ヴァイオリン奏者)
参 加 費 無料(要入館料) 申込不要



【グレゴリー・セドフ】

1952年ウクライナ生まれ。ヴァイオリニストであった父より5歳のころから手ほどきを受ける。

カルコフ音楽院(ウクライナ)およびサンクト国立音楽院修了。

1955年、アメリカの著名なヴァイオリン製作者カーリン・ハッチンス博士によるピッコロ・ヴァイオリンに出会い、以来、この楽器に魅せられ、世界唯一のピッコロ・ヴァイオリン奏者として活躍する。セドフ氏の精力的なピッコロ・ヴァイオリンの演奏活動は、現在、米国、カナダでの後進の輩出にも大いに貢献している。

【ピッコロ・ヴァイオリンとは】



ニューヨーク在住の世界的に著名なヴァイオリン製作者で音響物理学者のカーリン・ハッチンス博士(現在98歳)が30年をかけて製作した新しいヴァイオリン属の楽器8種のうち、最小で最高音の楽器。そのうちの主なものは、アメリカNYのメトロポリタン美術館やオックスフォード大学博物館などに眠っている。

その音色は、繊細ながらもフルートのように伸びのあるまったく新しいサウンドであり、優美なソプラノのようでも、鳥のさえずりのようでもある。21世紀の新しいアイデアのヴァイオリン属の楽器として、今後ますます注目されるに違いない。現在、ピッコロ・ヴァイオリンの音は、胎教、癒し効果、難聴の治療などに有効であるとの仮説が多くの医師、科学者から提示されており、今後、この分野での研究も進められる予定。

初夏を感じる！おすすめ空間：モネの「大睡蓮」

大塚国際美術館は、国立公園の中にあり、美術鑑賞とともに海や自然にも親しめる環境です。その中でも、セラミック・アートミュージアムならではの展示が、モネ畢生の大作である「大睡蓮」です。芸術の都、パリの中心部に位置するオランジュリー美術館の2室を飾る大作で、無数に描いた「睡蓮」の連作の中でも最大の大きさであるところから「大睡蓮」と呼ばれています。

日本人にとっても馴染みの深い「印象派」の画家であるモネは、同じようなモチーフを異なる時間、異なる光の中で鋭く観察し、感じ取った光の明暗や変化を何枚ものカンヴァスに表現しました。本作品では、水面に反映するデリケートな色彩とその中にひっそりと息づく睡蓮が描かれ、その光と色彩の変化によって、1日の時間の推移が感じられます。現地では温度・湿度・光の厳重な管理下にあります。当館では屋外の広がる青空のもと、光の変化を繊細に描いたこの大作に自然光で接し、間近で鑑賞することができます。

また初夏から秋にかけて、作品のまわりに、モネが愛した色とりどりの睡蓮が花を咲かせます。この睡蓮の池を眺められるよう併設されたカフェは、その名も「カフェ・ド・ジヴェルニー」。モネが晩年に移り住み、睡蓮の池を造った町の名にちなんだものです。モネはある批評家に宛てた手紙に、「大睡蓮」が観る人に与える精神的な効果について、「心静かな瞑想の場となることでしょう」と述べています。

西洋名画を堪能いただくことはもちろん、カフェでは鑑賞の余韻にひたりながら、ゆったりとしたひとときを過ごしていただきたいと願っております。

6月2日(火)～10月31日(土)は、「クロード・モネの世界」と題した企画が盛りだくさんです。

6月14日(日)には、大塚美術館 高階秀爾館長の講演会が決定しました！

詳しくは、フライヤーをご参照ください。



屋外に展示されたモネの「大睡蓮」



水面を彩る睡蓮の花



睡蓮の池を眺めながらスイーツが楽しめる「カフェ・ド・ジヴェルニー」

大塚国際美術館とは

渦潮を臨み緑豊かな鳴門公園に位置する「大塚国際美術館」。古代壁画から世界 25 ヶ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000 点を超える世界の名画が特殊技術によって、原寸大の陶板で忠実に複製されています。約 4 km に及ぶ鑑賞ルートには、古代遺跡や礼拝堂を現地の空間そのままに再現した立体展示のほか、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晚餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画を美術史の流れに沿って展示しています。なかでも、ミケランジェロが描いた天井画と正面祭壇画「最後の審判」とともに立体再現した「システイーナ・ホール」の迫力は必見です。

大塚国際美術館

住所：徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

TEL：088-687-3737

FAX：088-687-1117

<http://www.o-museum.or.jp/>

開館時間：9時30分から17時まで

（入館券の販売は16時まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

正月明けに連続休館あり / 7・8月無休

入館料：小・中・高生 520円

大 学 生 2,100円

一 般 3,150円

* 20名以上の団体は10%割引

アクセス

- ・鳴門北ICから車で約3分

専用駐車場より無料シャトルバス運行

- ・高速バスにて

JR 大阪駅より 約2時間50分

JR 新神戸駅より約2時間10分

- ・路線バス「鳴門公園行」にて「大塚国際美術館前」下車

JR徳島駅より約55分、JR鳴門駅より約20分、「徳島空港」バス停より約25分



環境展示：「システイーナ・ホール」



大塚国際美術館
OTSUKA MUSEUM OF ART

作品画像は全て当館の展示作品を撮影したものです

《本件に関するお問い合わせ先》

大塚国際美術館 企画・広報部 坂本

TEL：088-687-3737 FAX：088-687-1117

E-Mail：museum@otsukakj.co.jp